

とちぎ縄文の夏

5000年前の土器世界

約5000年前の縄文時代中期。寒冷期から気候の温暖化へと進む中、地域間の交流、交易は活発化し文化は一つの頂点を迎えました。

縄文土器は地域特性を敏感に反映し、地域と時代の躍動を象徴しています。さくら市など栃木県北部は、北西は高原山嶺を越えて福島県会津地方に、北は那須の山並みを隔てて福島県中通り地方が接する地域です。北関東の縄文土器が新しい形へと変化を始めるなか、栃木県北部では東北地方からの影響、特に会津地方を経て火炎土器の影響も加わり、北関東と東北地方の土器の特徴をあわせもつ個性的な土器を登場させながら、地域色豊かな土器が誕生します。

本展では150点を越える展示資料から土器文化の展開を読み解き、同時代の多様な精神性を探りながら現在につながる栃木県の地域個性の成立を紹介いたします。



長者ヶ平遺跡出土
大田原市教育委員会蔵 大田原市指定文化財



石生前遺跡出土 福島県柳津町教育委員会蔵
福島県指定重要文化財



妙音寺遺跡出土 福島県郡山市教育委員会蔵



湯坂遺跡出土
大田原市教育委員会蔵



三輪仲町遺跡出土
栃木県蔵



弁天池遺跡出土
宇都宮大学蔵 芳賀町総合情報館寄託



桝沢遺跡出土
那須塩原市教育委員会蔵



桝沢遺跡出土 那須塩原市教育委員会蔵

体験学習 申込み制 先着順となります 会場：ミュージアム体験学習室

縄目文様の陶板作り体験

- 日時：7月17日(月・祝) 10時～15時
※昼食休憩1時間あり
- 人数：15名
- 講師：谷口勇三氏（陶芸家・日展会員）
塚本師也氏（益子町教育委員会）
- 参加費：1000円

縄文の布をつくろう

- 日時：7月23日(日) 10時～正午
- 人数：15名
- 講師：栃木県埋蔵文化財センター職員
- 参加費：300円

勾玉作り体験

- 日時：8月19日(土)
①10時～正午
②13時30分～15時30分
- 人数：各回15人
- 講師：当館学芸員
- 参加費：500円



申込方法

「記念講演会」はミュージアムへ電話、または、右記の二次元コードから
「体験学習」はミュージアムのホームページ掲載 LOGOフォームから
※双方とも7月1日㈯9時から申込み開始

記念講演会
お申込みは▶

